

【矢沢中】「矢沢地区義務教育学校基本構想」（案）の説明会 質疑・意見一覧（R6.4.25）

○開催日時：令和6年4月25日（木） ○開催場所：花巻市立矢沢中学校 体育館 ○参加人数：32名

No.	質疑・意見	回答
1	スクールバスについて、高木小路の児童は現在徒歩で通学しているが、第一候補地の中学校となった場合さらに通学距離が長くなるため、スクールバスの利用についてはどのように検討されているのか？	スクールバスの対象については、原則として小学生4km以上、中学生6km以上とあらかじめ決められている。ただ、中学生は冬期間自転車が禁止されておりスクールバスに乗れないかという要望もある。確約はできないが、今後PTA部会において検討していく。
2	義務教育学校になったら校舎も新しく建てるものだと思っていたが、資料には改築や増築とあり、新築の文字は見つけれなかった。新築としない理由を教えてください。	「新築」や「改築」などの言葉について補足するが、「新築」はこれまで学校がなかった場所に新しく学校を建てること。「改築」はこれまで学校があった場所に、学校を取り壊して新たに建設すること。「増築」は言葉のとおり。「改修」もリフォームといった言葉のとおり。学校ひとつ建てるとなると非常にお金がかかる。直近の例だと湯口中学校や大迫中学校があるが、中学校の規模で15～16億円かかるものであり、小学校となるとさらに倍近くの金額となる。市の財政状況を見ると、どちらも壊して新しく建てるというのは財政的にかなり難しい。国の補助金を有効に活用するため、耐力度調査の結果から、中学校をリフォームいわゆる長寿命化工事して、足りない部分を増築しようとするもの。
3	悪臭対策について、学校施設の整備を検討すると書いてあるが、住民としてこの悪臭については本当に勘弁してほしいと子どもの頃から悩んでいる。この問題については住んでいる者にしかわからないと思う。学校を新しくしたからといって悪臭が消えるわけではないが、原因となっているものに対する市としての対策というのをお知らせしてほしい。	悪臭対策について、悪臭モニターを小学校と中学校で行っており、中学校の方が報告件数が少ない状況である。悪臭の原因となる企業に関する意見は市の担当課へお伝えする。施設面では空調設備を充実させることにより対策していく。ただ、屋外ではこれまでどおり影響があると思う。
4	9年生の学校となり、中学校の校舎をリフォームし、小学生が来れるように増築するという認識でよいか？	そのとおり。ただ増築した部分に小学生が入るとも限らない。今後の基本設計の段階で建物内の配置について検討される。
5	今日授業参観で初めて来たが、3階1年生の教室が雨漏りで授業できない状況であった。中学校の校舎はまだ使えるとのことだが、雨漏りといった施設の問題で授業できないといったことにならないようにしてほしい。	雨漏りについては明日現地調査を行い、応急処置を実施しなるべく早く復旧するよう対応する。長寿命化の改良の際には当然ながら雨漏りなど発生しないように対応させていただく。市内では桜台小学校が現在長寿命化工事を行っているが、リフォームとはいえ、壁の張替えや、窓のペアガラス化、トイレの乾式化、エレベーターの設置などを行っている。単に補修とか色塗るだけではなく、内部の全部を新しくすると思っていただいて構わない。
6	小学生と中学生が同じ校舎で過ごすことになるが、中学校の体育館は狭いように思う。また、武道場も古くなっており雨漏りしている。これらはどのように整備されるのか？	それらについても今後基本設計の段階で検討されるものである。敷地内の面積は限られているため、有効的な配置のなるよう検討していく。